

2023年9月4日

株主各位

小津産業株式会社
代表取締役社長 兼 会長 兼 社長執行役員 今枝英治
東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号

第112回定時株主総会ご質問事項へのご回答

2023年8月29日開催の第112回定時株主総会において株主さまからいただきましたご質問、ご意見、ご要望並びに会社回答につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

●ご質問

1	不織布製品の水解性（水に触れると繊維が分解する性質）と製品展開での支障について
回答	介護用途等の一部の製品を除き、原則として不織布製品には水解性はありません。当社においては、土壌および海洋分解が可能な環境配慮型製品の開発を更に進めていく予定です。
2	「中期経営計画2024」の修正について
回答	2023年7月13日に「中期経営計画2024」の修正値を発表しましたが、第113期に関しては、ROE（自己資本利益率）およびROA（総資産利益率）ともに第112期と同レベルで想定しております。また、次期中期経営計画に関しては、事業環境等を考慮し議論を十分に行った上で策定してまいります。
3	株主資本コストの想定値およびROE上昇の計画について
回答	当社の株価は日経平均等との連動比率が低いため、当社試算においてWACC（加重平均資本コスト）が2%を下回っております。ROIC（投下資本利益率）は、WACCを上回っているものの、高水準ではないため、次期中期経営計画において事業戦略を見定め、収益力の向上に努めていくことで対応してまいります。
4	中国のカントリーリスクについて
回答	第112期における海外事業の売上高は19.4億円であり、第111期から4.5億円程度減少しています。その要因は、海外売上高の約50%を占める中国市場におけるエレクトロニクス分野およびコスメティック分野の販売減であります。また、中国への投資は、子会社である小津（上海）貿易有限公司の事務所に関するものであり、工場等への大きな投資は行っておりません。

5	コスメティック部門における女性の活用および女性役員の登用について
回答	現在、コスメティック部門には3名の女性総合職が在籍しており、内1名はコスメ文化の発信地である韓国出身の女性を採用しています。また、当社では、女性を総合職に採用してからの年数が短いため、現時点で役員候補者がおりませんが、今後も多様性に注視しつつ女性の役員候補者を育成してまいります。

6	除染布について
回答	当社の除染布は、東京大学との産学連携により開発した放射性セシウムを吸着する不織布のシートです。現在、国内複数の電力会社等に採用されております。今後は、原子炉再稼働を検討している電力会社へのアプローチも行ってまいります。

●ご意見・ご要望

<ul style="list-style-type: none"> ・ 資本効率を向上させ、企業価値を上げる施策を行ってほしい ・ スタンダード市場選択を申請したことは好感が持てる ・ 本総会における定足数の具体的な報告をおこなうべきである <small>※議長の指示により、事務局から本総会における出席株主数および議決権数について具体的に報告を行いました。</small> ・ ROICがWACCを上回ることは評価すべきことであるので、決算説明資料に記載してもらいたい ・ 投資家経験者を取締役とすることを検討してほしい
--

当社では、引き続き株主さまのご期待にお応えできるよう、企業価値の向上に向けて取り組んでまいり所存です。今後ともご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上